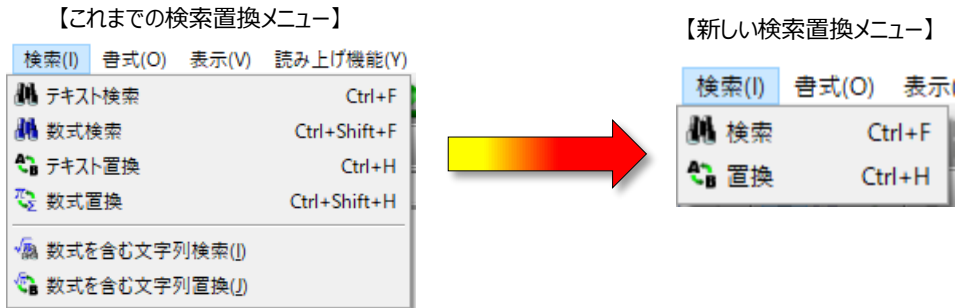


ChattyInfty3 Ver3.10 修正項目

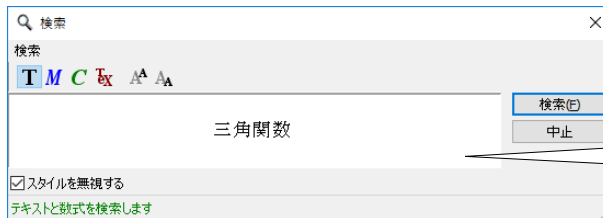
2017/04/24

1. 検索/置換機能の変更

旧バージョンでは検索メニューの中に6種類の検索と置換の項目がありましたが、最新版では検索と置換の2種類に統一しました。



■ 検索画面



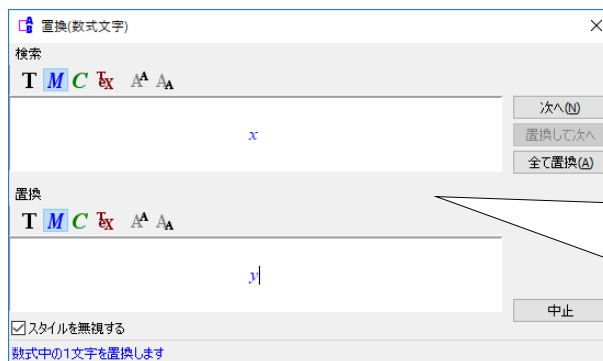
「ルビ」や「読み」を指定するには、編集画面と共通のショートカットを使います。

■ 置換画面

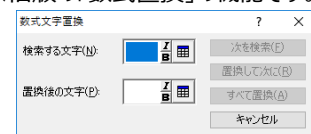


旧バージョンの「数式を含む文字列の検索/置換」と同じような画面ですが、ルビや読みなどを含んだ検索や置換に対応しています。

■ 置換画面(数式文字の場合)



検索と置換の文字を数式モードで1文字にした場合は、自動的に数式中の文字の置換モードになります。
※旧版の「数式置換」の機能です。



2. 単語辞書のインポート(AITalk 版のみ)

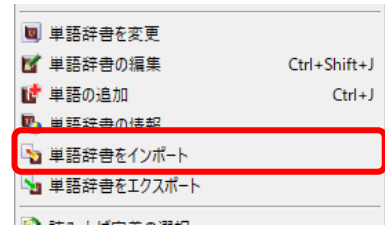
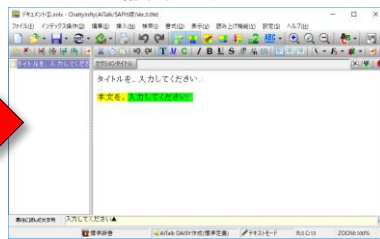
他のドキュメント(IMLX)で登録した単語辞書を、編集中のドキュメントにインポートする機能を追加しました。

[設定]メニューの[単語辞書のインポート]から実行できます。

単語登録済みの
ドキュメント

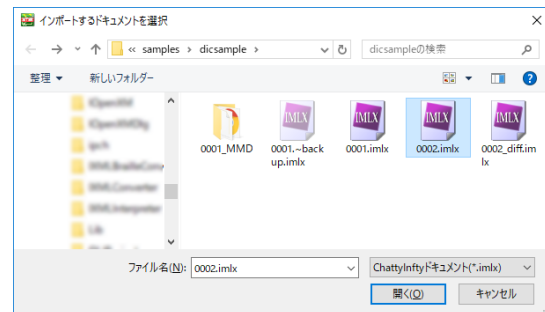


単語辞書をインポート



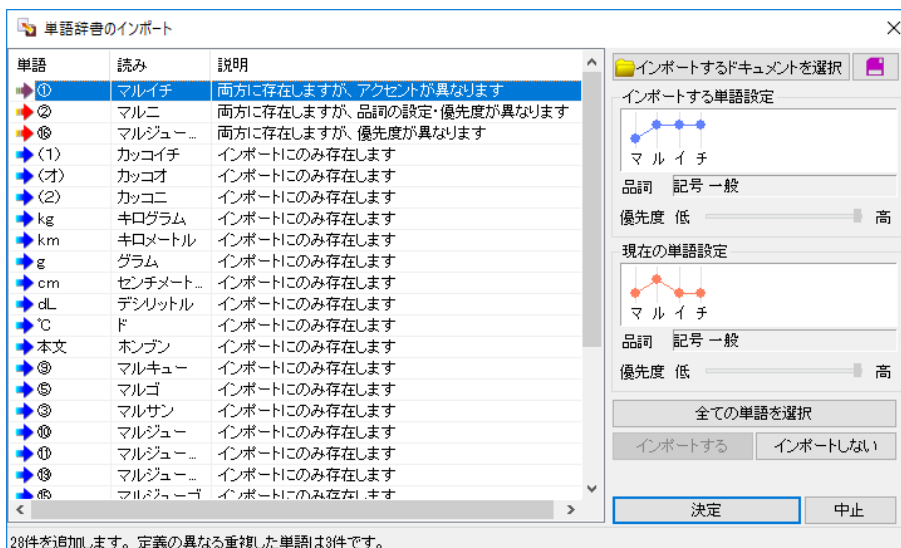
■ 操作方法

- ① [単語辞書のインポート]を実行すると、右図のようなファイルを選択するダイアログが表示されますので、単語辞書をインポートしたいドキュメントを選択してください。



- ② 開くボタンをクリックすると下記の画面が表示されますので、単語辞書の内容を確認して「決定」ボタンをクリックします。

※ マークで表示されているものは、編集中のドキュメントで既に登録されている単語で設定が異なっているものです。(両方に同じ単語が同じ設定で登録されている場合は一覧には表示されません。)



任意の単語をインポートしなくない場合は、単語を選択して画面右の「インポートしない」ボタンをクリックしてください。(CtrlやShiftキーを使って複数選択することも可能です。)

また、スペースキーやアイテムをダブルクリックすることで、インポートの有効/無効を切り替えることができます。

画面右上の ボタンは、一覧表示中の単語辞書情報をIMLX形式のドキュメントとして保存することが出来ます。